

# 倉 渕 地 域 審 議 会

## 新市建設計画実施計画に係る質疑（ハード事業）

事業名	No.	質 疑	回 答
倉渕中学校施設整備事業	1	倉渕中学校施設整備事業とあるが、これは、改築か新築か。	<p>改築、新築という表現は、建築基準法及び文部科学省の関係で、今ある施設の建替えによる場合は、改築という表現を使っている。</p> <p>現在の施設は解体するが、その位置に改築するのか、また、図面の計画建物となっている所に改築するののかは、大きさや今後の計画を踏まえ今年度、協議をしていく。</p>
自然公園整備事業	2	自然公園整備事業の図面に、競売対象外とあるが、これはどのような土地か。	<p>図面上の白の土地：競売により取得（114筆、512,904㎡）</p> <p>ピンクの土地：個人名義の土地で、地上権のみが東名開発が所有し、競売に付された土地。（32筆、100,034㎡）</p> <p>黄色の土地：高崎市と個人の所有が半分ずつ。（4筆3,891㎡）</p> <p>緑の土地：個人名義の土地で、当時東名開発が賃貸契約を結び競売に付されなかった土地。（66筆、69,712.5㎡）その後、簡易裁判を起こし、契約を解約。</p> <p>赤で囲んである緑の土地：スポーレック（高崎北高校前のゴルフの練習場）の名義。8億円の根抵当権が設定され、東名開発の名義になっていなかったため競売には付されない。</p> <p>高崎市（開発申請区域外）：5筆11,625㎡は、以前プロイラーがあり、立ち退き、東名開発が取得。競売に付され倉渕村が取得し、現在高崎市の名義。</p>

事業名	No.	質 疑	回 答
自然公園整備事業	3	自然公園整備事業の図面の緑の土地66筆、69,712.5㎡は、個人名義となっているが、所有者との間で行われてきた今までの経過や進行状況を参考までに教えてほしい。	地権者会に用地交渉を何度か行ったが、価格の決定には至っておらず、交渉中。地権者会では、村に土地を買ってもらいたい、ということで陳情書が提出され、議会でも採択されている。山林について村が示した金額は、村の公共工事の林道で買収していた山林の価格を示してきた。以前、ゴルフ場で買収した価格と相当格差があり、また、倉淵ダムの補償費を財源にすることもあり、倉淵ダムの補償金額が、買収にあたり村が示した金額より高くなっているため、歩み寄りをしなくてはならない価格差がある。現在のところ、話し合いがつかない状況。
	4	自然公園整備事業は、全ての土地を市で買い上げるのか、また、一部だけを買って自然公園として整備していくのか、最終的な形を教えてください。	<p>市の開発区域として104haあり、そのうち残地森林として40%が残っている。ゴルフ場のコースとして造成されたところ、実施計画では、50haを植栽していく予定。</p> <p>台帳面積では71haで、実際のエリア的には104haある。その中には、残地林が相当あり、残地林は、先代が植えた木を自分で育てたいということもあり、東名開発は賃貸契約をした。しかし、既に簡易裁判により賃貸契約を解除している。結果的にその土地は、高崎市で借りている訳でもありませんので、自分が所有しているわけですから、山林として所有していただければ良いかと思う。市としても、そのエリアの中に箱物を建てるということになれば土地として必要ですが、現時点では、耕地を含めて山林を買わなければならないという土地は、多くはないと思う。全てを買うということは無いです。</p>

事業名	No.	質 疑	回 答
小栗の里整備事業	5	小栗の里整備事業について、今年度基本構想の策定とあるが、その手順及び進捗状況を教えてほしい。	<p>この事業は、懸案事業であり、大きな事業でもある。川田橋から至り沢の間に小栗の里ということで掲げられており、具体的なことについて、煮詰められていないのが実態。具体的な内容を支所でも検討し、本庁に相談しながら進めていかななくてはならない。</p> <p>しかし、基本は、倉淵地域の小栗の里ということで進められてきているので、倉淵地域、倉淵支所で今後の原案を示し、その原案を作るために、協議会なり検討する組織をつくる必要がある。協議会で検討し、それをコンサルに委託し、それに基づき事務を進めていくことになる。</p>
	6	小栗の里整備事業で、邸宅などを整備するのは良いと思うが、倉淵の奥の方には、はまゆう山荘や高崎市の涵養林、また、かつては、江戸城の御用材として川浦の櫓を使ったとか、高芝で炭を焼いたとか自然共生の場所がある。はまゆう山荘に宿泊に来るだけでなく、それ以外に体験でき、見られるものをつくり、倉淵を大きくしていくために、なるべく烏川の上流に人々を呼び、楽しめて小栗の勉強ができて、気持ちよく安らかにして帰れるような形の取組みをしていただきたい。	今後、内容を協議、検討していただき、この地域にあった施設を整備できるよう努力していく。
	7	小栗の里整備事業において、烏川の上流に人が来るようにしていけば、倉淵が過疎にならない方向もあり、何か検討すると回答をもらったが、それはどんな形で話がでてくるのか。小栗の里整備委員会の中で、そういう話をされるのか。	倉淵地域を小栗の里という考え方で答申等も出ている。その範囲をどこまで広げられるかを含め、今後、協議検討していかなければならないと思う。

事業名	No.	質 疑	回 答
倉淵地域ふるさと住宅整備事業	8	倉淵地域ふるさと住宅整備事業の関係で、現在、新規就農者を積極的に受け入れて、若者が増えていると思う。一般の世帯では、家だけあれば良いが、新規就農者となると作業する家だとか倉庫が必要である。この事業の対象とする人たちについてお聞かせほしい。	ふるさと住宅は、村内の若者が、結婚を機に住宅を求めて転出してしまふ、また、この地域に戻ってきたいがその場所がない、というようなことがきっかけとなり、ふるさと住宅ができた。 対象者は、20才から40才以下の妻帯者のいる方で、一定の要件を備えている方となっている。新規就農者の方も対象にはなってくると思う。新規就農者研修施設をでた後の場所がなく、榛名町に住んでいる方もいると聞いている。そういう方も利用できる施設になるよう本庁に繋げていく。

新市建設計画実施計画に係る質疑（ソフト事業）

事業名	No.	質 疑	回 答
ISO認証取得支援事業	1	ISO国際基準の支援事業とあるが、ISOの全てを対象にしているのか。また行政として行うのか、または既に取得しているところに支援するのか教えてほしい。	品質管理のISO9001及び環境管理のISO14001を対象にしており、この事業は、高崎市内の中小企業の競争力強化と地域社会の環境保護対策の貢献を図るため、ISO9001、14001を取得する経費の一部を助成するとともに研修会を開催し、取得する中小企業の皆様に対して支援をするというもの。なお、必要経費の3分の1以内、限度額70万円という制約がある。
	2	高崎市は、14001を取得されているのか。	平成13年2月に旧高崎市の本庁舎において認証を取得し、平成15年2月に図書館、中央公民館、阿久津水処理センター、城南水処理センター、若田浄水場、清掃管理事務所の5施設を加え、平成17年4月からは認証取得から自己宣言に移行してISO14001に取組んでいる。

事業名	No.	質 疑	回 答
ISO認証取得支援事業	3	倉淵地域も行政として、地域として取得していくのか。	行政としては、住民に対する率先垂範の意味もあり、支所においてもISO14001に取り組んでいくことになると思う。市がISO14001に取り組んでいることを地域住民に周知していく必要はあるが、倉淵地域全体として取り組むものではない。
	4	ISO国際規格取得の関係で、高崎市の中において全域で取得するのではないということは、倉淵地区でも、支所は取得し、地区全域で取得することではないということか。	事業所単位で取得する。倉淵地域でも建設事業者で、既に取得している会社もある。
高崎都市内地域連携事業	5	実施計画書P78の都市内地域連携事業の説明をお願いしたい。	<p>国土交通省の補助事業「都市地方連携推進事業」であり、都市と地方の農村漁村等の市町村や住民等が連携・参画して「都市地方連携プログラム」を策定し、プログラムに基づき実施される交流推進のための地域活動、施設整備、社会実験等により、都市住民の生活の充実を図り、地方の活性化を推進することを目的としている。</p> <p>平成17年度から平成19年度までの3年間の事業で、高崎地域より11名、倉淵地域より10名の委員により高崎都市内地域連携協議会を組織している。</p> <p>交流拠点施設として、倉淵地域は、はまゆう山荘、公民館及びコミュニティセンターが、高崎地域は市庁舎、公民館が選定されている。</p> <p>平成17年度事業の実績として、協議会3回の開催、まちめぐり交流（倉淵から高崎へ48名参加）、生産現場体験ツアー（高崎から倉淵へ21家族の申込）、社会実験「足湯」、都市連携プログラムの策定が行われた。</p>

事業名	No.	質 疑	回 答
災害対策事業	6	実施計画書の環境安全に災害対策事業ということで防災無線調査委託とあるが、倉渕地域の有線も老朽化しているため、どのような形で事業が進捗していくのか。	<p>防災無線については、今年度、調査予算を計上し、現在、取り組むための準備にかかり、業者も間もなく決まる状況。地域の防災の安全、確保という観点から合併した地域は勿論、榛名町も含め、そのエリアを取組んだ形でどのような形がいいか、これから模索していく。</p> <p>現在、各支所にある無線も有効に活用しなければならないが、かなり老朽化している部分もあり、機能的にまちまちなので、新高崎市になり防災無線を各支所に配置することにより、安全性、あるいは、災害防止に即応体制が取れる仕組みを構築するため、今年度から本格的に調査に入る。</p>
居宅介護サービス事業	7	実施計画書の健康福祉に高齢者の在宅サービスや居宅介護サービスがある。介護には、施設で介護する方法や、自分の家で家族に介護してもらう方法があると思う。家で介護する場合、担当の看護師なり保健師がいて、何かあつと時に相談するとか、家族、あるいは地域と一緒に年老いた人を介護してあげられるような施策は考えているのか。	<p>介護は、介護保険法に基づき居宅介護や施設などがあり、介護保険によるケアプランを立てて、該当する適切な介護サービスをしている。自宅で介護する人にとっては、担当地区の保健師はいる、今のところそういう制度はない。</p>

#### その他の質疑

No.	質 疑	回 答
1	<p>小学校の統廃合について、審議会ではなるべく早くということで答申を出した。新市建設計画では、前期計画に位置づけられており、3年間の実施計画書にはないが、その後の2年計画の中で示されるのか。</p>	<p>新市建設計画に基づき推進している。実施計画書では、3年間の事業であるため載せていないが、前期事業として進められる。</p> <p>10月には榛名町も合併ということで、先日県知事から通知もいただいる。18、19年度については、新たな色々な意見を聞き、新市計画を策定する。</p>
2	<p>ハード事業の説明はあったが、ソフト事業の説明がなかったため、倉渕がソフト事業のどの部分に係わっているか教えてもらいたい。</p>	<p>今まで倉渕村が行っていたものは、ほぼ廃止というものはなく、そのまま継続していくことになっている。</p>

No.	質 疑	回 答
3	<p>合併し高崎市として一体化をもたせるように進めているわけですが、内容によっては、地域の特性を生かせるようなものも考えていただきたい。一例を挙げると、倉淵では「生き生きふるさと事業」ということで、花を咲かせることに対して補助していた。合併したということで、本庁で計画（要綱等）を整理し、予算は、当面は継続されるので実施できると聞いており、支所にも何回か問い合わせてきたが、なかなか進展しないで、昨日になりようやく申請書をいただいた。花を咲かせる事業なので季節がある。あまり時間ばかり浪費しては、非常に困り、地域もすたれてしまう。実際に幾つかの団体がこの事業を活用してきたが、時間もかかり、諦めてしまった団体もある。地域にまかせていいことは、まかせていただきたい。</p>	<p>今後はそのようなことがないよう務めていく。また、なるべく市へも足を運んでいただき、要望をつなげてほしい。</p>
4	<p>倉淵は合併浄化槽により家庭雑排水を処理しているが、地域で汚水処理し烏川をきれいにしていきたいということを考えたときに、合併浄化槽で処理しても少しずつ汚れていると思うので、川をよごさないような工夫をしてほしい。</p>	<p>倉淵地域は、集落が分散しているため、集中処理方法によらず、経済的にも合併浄化槽による処理の方が有利であり、そのような方法で整備してきた。</p>
5	<p>学校のクラブ活動における公用車使用について、合併前は、練習試合に行く場合、使用できたが、合併後、制限されてきた。公用車が空いている場合は、使用することができないか。</p>	<p>市の職員が随行する場合は、貸し出しが可能。以前と同じような形で貸し出しができるよう努力している。</p> <p>以前は、先生が運転をして練習試合などに行っていた経緯はあったが、教員は県職であり、これは適正なことではありません。倉淵村の時は、便宜上使用してもらっていた。ご指摘のとおり、要望に沿えない部分が出てきてしまった。</p> <p>交通安全協会も今までは、広報にあたり公用車を使っていた。しかし、市の職員でない者が、公用車を運転することはかんばしくないということで使えなくなった。そこで、安全協会の広報車を1台用意し、交通安全協会としても、子どもの防犯のこと、世の中が物騒になっていること、交通安全のみでなく防犯にも使っていくということで考えている。保険も最高限度のものに入っているのも、もし交通安全協会の車でよければ、交通安全、防犯等に活用していただきたい。（委員より）</p>

No.	質 疑	回 答
6	<p>小学校の統廃合に伴うスクールバスの関係で、統廃合は、前期計画になっているが、倉渕の子ども達が事故にあわないよう、早めにスクールバス導入の政策がとれないか。</p>	<p>スクールバスの統合前の導入は考えていない。しかし、統合後はスクールバスの検討も要すると答申にあるので、新校舎の位置、児童の在住している地域を確認しながらスクールバス、路線の決定をしていきたいと思う。</p>
7	<p>新市建設計画と総合計画の整合性について教えてほしい。</p>	<p>総合計画は、新市建設計画あるいは新市建設計画実施計画書に掲載されている内容を踏まえ、計画されることになる。</p>
8	<p>水有線の第3期工事は、いつ頃始まるか。</p>	<p>今年度は、国道からの入り口、少し入りたるんでいる部分の山林の路肩の改修と舗装を予定している。もう少しで発注できる状況。地権者につきましては、全て了解をもらっている。</p>